







# ベクティビックス・FOLFIRI療法を受けられる患者さんへ

お名前

様

担当医:

説明看護師:

月日	/	/	/	/	/ ~
経過	治療前日	治療当日	2日目	3日目	4日目~退院
達成目標	・入院生活や治療について医師や薬剤師、看護師の説明が理解できる。	・副作用(吐き気・食欲不振、疲労感、皮膚症状など)やふらつきが出現したときに看護師に知らせることができる。			・退院後の生活や次の治療について、不安や疑問があれば確認することができる。
治療・薬剤(点滴・内服)処置		吐き気止めとベクティビックスとイリノテカンとレポホリナートと5-FUを点滴します。全部で3~4時間程かかります。  最後に5-FUを23時間で投与します。(合計46時間)	→ 5-FUを23時間で投与します。 吐き気止めの薬(デカドロン)を飲みます。→		
検査	採血がある場合があります 				
活動・安静度	制限はありません 				
食事	食事制限はありません 				
清潔	シャワー浴できます 	治療当日にシャワー浴される場合は、点滴前に済ませて下さい 点滴中は体拭きができます			シャワー浴できます 
排泄	トイレに行けます				
患者さん及びご家族への説明	医師及び薬剤師より治療内容の説明があります	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イリノテカンの副作用で、点滴中に下痢・鼻水がでる・涙がでる・汗がでるなどの症状が起こることがあります。</li> <li>・ベクティビックスの副作用に、にきび様の発疹、皮膚の乾燥、ひび割れ、炎症、感染症、爪囲炎がおこることがあります。</li> <li>・皮膚の症状に応じて、塗り薬や飲み薬で対処します。皮膚症状は日光に当たるとさらに悪化する場合があります。</li> <li>・症状がひどいときは注射薬を使用する場合があります。</li> <li>・吐き気などの症状が現れた場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。内服や注射で症状の軽減をはかりたいです。</li> <li>・血管炎を起こすことがあるので、点滴している周囲に痛み・赤みなどが出た場合はお知らせください。</li> <li>・食欲がなくなって食事が十分に食べられない場合には、栄養士による相談が受けられます。</li> <li>・外来通院で治療できる抗がん剤になるため、退院前に外来化学療法室に見学に行きます。</li> <li>・手洗い・うがいをこころがけましょう。</li> </ul>			